

# 日本ガス協会の概要 2016



## 沿革および歴代会長

日本ガス協会は、都市ガス事業の健全な発展を図るとともに、エネルギーの安定供給と保安の確保および環境問題等への対応を通じて、わが国の経済と国民生活の向上に寄与することを目的とする都市ガス事業者の団体です。

わが国最初的气体事業は、明治5年横浜で開業しました。その後、日露戦争以降の日本経済の活況で、全国各地に次々とガス事業者が誕生したことを背景に、明治45年、わが国最初的气体事業者の団体である帝国瓦斯協会が創立されました。それ以後、幾多の変遷を経て、昭和22年に日本瓦斯協会が創立され、昭和27年に公益法人としての認可を得て社団法人となりました。平成23年には法人格移行の認可を得て、現在の一般社団法人日本ガス協会となりました。

平成28年6月時点で、正会員として都市ガス事業者203者、賛助会員として都市ガス事業に関係の深い企業273社が加入しています。

### ■ 沿革

明治45年5月30日	<b>帝国瓦斯協会</b> 創立
昭和2年10月15日	<b>社団法人 帝国瓦斯協会</b> 上記団体を改組して社団法人とした。
昭和19年12月11日	<b>社団法人 瓦斯工業会</b> 太平洋戦争下の経済統制の進展によって、上記団体を「社団法人瓦斯工業会」と改組し時局の要請に即した統制機関となった。
昭和20年8月18日	<b>瓦斯統制会</b> 他の産業団体が統制会という名称を使用していたことから、上記団体を「瓦斯統制会」と改称するための申請を行い、終戦後許可を受けた。
昭和21年2月19日	<b>社団法人 日本瓦斯工業会</b> 終戦により重要産業団体令が廃止され、瓦斯統制会は機能を停止し、新たに「日本瓦斯工業会」が創立された。
昭和22年10月15日	<b>日本瓦斯協会</b> 昭和22年8月、上記団体はGHQより閉鎖機関の指定を受けて閉鎖され、都市ガス事業者の親睦と情報交換を目的とする任意団体「日本瓦斯協会」が創立された。
昭和27年6月7日	<b>社団法人 日本ガス協会</b> 戦後の経済復興につれて都市ガス事業に関する諸問題が次々と発生したため、問題解決機能をもつ機構の確立を目的に、上記団体を民法34条の規定に基づく「社団法人日本ガス協会」に改組した。
平成23年4月1日	<b>一般社団法人 日本ガス協会</b> 平成20年12月に公益法人制度関連法令が施行され、5年以内の法人格移行が求められたことを受け、これまで行ってきた公益事業に加え、共益的な事業も実施しうる等柔軟な事業展開が可能な「一般社団法人日本ガス協会」に移行し、現在に至る。

### ■ 日本ガス協会歴代会長

都留 信郎（東邦ガス）	昭和22年10月～昭和23年2月	領木新一郎（大阪ガス）	平成10年6月～平成14年6月
山脇 正次（西部ガス）	昭和23年 6月～昭和25年5月	安西 邦夫（東京ガス）	平成14年6月～平成18年6月
井口竹次郎（大阪ガス）	昭和25年 5月～昭和30年5月	野村 明雄（大阪ガス）	平成18年6月～平成21年6月
本田 弘敏（東京ガス）	昭和30年 5月～昭和39年5月	市野 紀生（東京ガス）	平成21年6月～平成22年6月
藤阪 修美（大阪ガス）	昭和39年 5月～昭和43年5月	鳥原 光憲（東京ガス）	平成22年6月～平成25年6月
安西 浩（東京ガス）	昭和43年 5月～昭和61年5月	尾崎 裕（大阪ガス）	平成25年6月～平成28年6月
大西 正文（大阪ガス）	昭和61年 5月～平成 4年5月	岡本 毅（東京ガス）	平成28年6月～
渡邊 宏（東京ガス）	平成 4年 5月～平成10年6月		



## 組織と運営

日本ガス協会の最高議決機関は、正会員全事業者による総会です。総会の下に協会の会務執行機関として理事会・正副会長会議があり、重要事項の審議・決定を行っています。理事会の下部機構として、専門委員会が各専門分野の基本的な重要事項の審議を行っています。

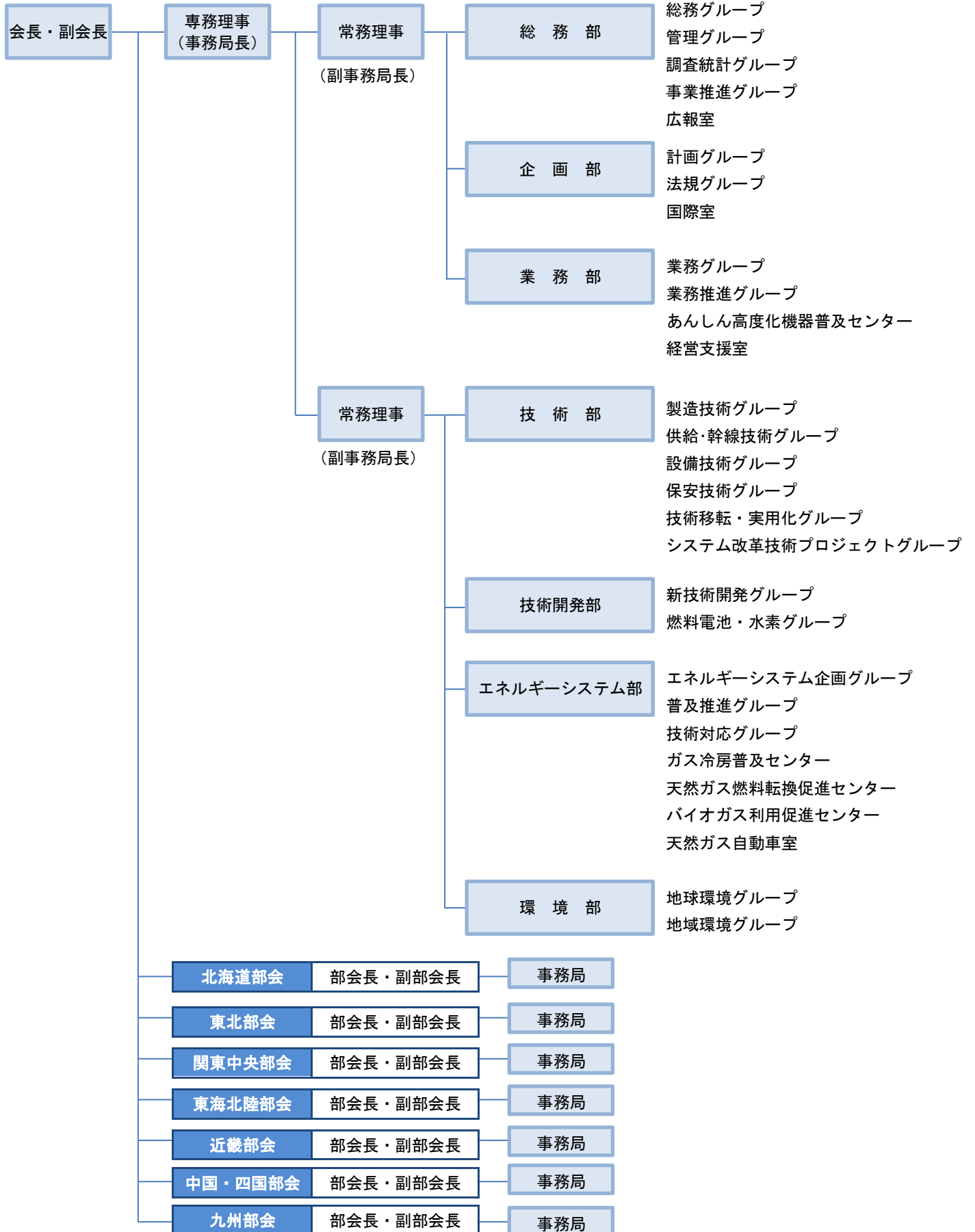


※特別専門委員会：学識者、官庁などの外部の有識者の参加・協力を得て組織される委員会

（平成28年4月）

# 事務局組織と業務

事務局は専務理事（事務局長）の下、7部、21グループ・4センター・4室で構成され、各専門委員会の運営業務、行政および他関連業界等に対する業界としての窓口業務を行っています。



## 連絡先

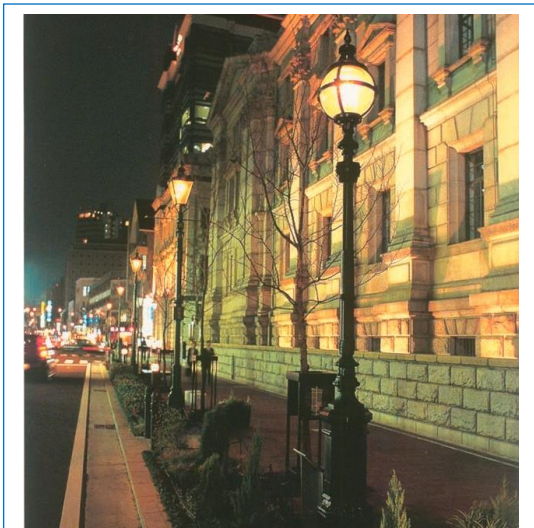
一般社団法人日本ガス協会 <http://www.gas.or.jp/>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-15-12

■ 総務部 ----- 03-3502-0111	■ 技術部
総務グループ	製造技術グループ ----- 03-3502-1572
管理グループ	供給・幹線技術グループ ----- 03-3502-1572
調査統計グループ	設備技術グループ ----- 03-3502-0646
事業推進グループ	保安技術グループ ----- 03-3502-0136
広報室 ----- 03-3502-0112	技術移転・実用化グループ ----- 03-3502-0136
	システム改革技術プロジェクトグループ --- 03-3502-0136
■ 企画部 ----- 03-3502-0114	■ 技術開発部 ----- 03-3502-0113
計画グループ	新技術開発グループ
法規グループ	燃料電池・水素グループ
国際室 ----- 03-3502-0116	
■ 業務部 ----- 03-3502-0115	■ エネルギーシステム部 ----- 03-3502-2468
業務グループ	エネルギーシステム企画グループ
業務推進グループ	普及推進グループ
あんしん高度化機器普及センター	技術対応グループ
経営支援室	ガス冷房普及センター
	天然ガス燃料転換促進センター
■ 環境部 ----- 03-3502-0645	バイオガス利用促進センター
地球環境グループ	天然ガス自動車室 ----- 03-3502-0215
地域環境グループ	

### 部会所在地

◆ 北海道部会	〒060-0033 北海道札幌市中央区北三条東 5 丁目北ガス不動産ビル 2 階	TEL.011-221-7791
◆ 東北部会	〒980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋 2-11-1 ショーケー本館ビル 11 階	TEL.022-266-0246
◆ 関東中央部会	〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-15-12 日本ガス協会ビル 6 階	TEL.03-3504-3531
◆ 東海北陸部会	〒456-0004 愛知県名古屋市熱田区桜田町 19-18 東邦ガス（株）内	TEL.052-872-9292
◆ 近畿部会	〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町 4-1-2 大阪ガスビル内	TEL.06-6205-4687
◆ 中国・四国部会	〒734-0007 広島県広島市南区皆実町 1-10-18 広島ガス第 3 ビル 5 階	TEL.082-252-3080
◆ 九州部会	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 2-4-30 いわきビル 408 号	TEL.092-451-0274



明治 5 年 10 月 31 日※に、横浜の馬車道にガス燈が灯りました。  
わが国の都市ガス事業の始まりです。その 100 年後、昭和 47 年に、  
日本ガス協会はこの日を「ガスの記念日」と決めました。  
※旧暦では 9 月 29 日になります。

神奈川県横浜市・馬車道